



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年12月19日 第25号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【12月の生活目標】 「1年の整理をしよう」

## 「すいみんは いいこと いっぱい」

12月9日（火）オンラインで児童集会を行いました。この日の発表は保健委員会の5・6年生です。タイトルのとおり睡眠のことについて全校児童に伝えてくれました。

伝えた内容は、以前、子供たちへ睡眠についてのアンケートを取り、その結果を発表しました。保健委員会の子供たちからは、大河小学校の子供たちが「就寝する時間帯」や「起床する時間帯」の具体的な人数を分かりやすく伝えてくれました。このアンケートの結果から、大河小学校の子供たちは睡眠時間が十分とれているようです。しかし、就寝時間が遅く、寝不足が原因で具合が悪く保健室に来る子供がいることも伝えてくれました。

そして、保健委員の子供が、睡眠のことについてクイズ形式で全校児童に問題を出したり、ペープサートを使い睡眠の秘密について発表したりと分かりやすく伝えてくれました。

このことの詳しい内容は、保健だよりを見ていただければと思います。



【インフルエンザなどの感染症拡大防止のため、オンラインで保健委員会の5・6年生が発表してくれました】

## 公共の場所でのマナーについて

小学生の時期は、まだ自己中心性が強く、自分勝手な行動をとることがあります。特に、公共の場所での行動は、折に触れて、約束やきまりをしっかりと守る態度を育てるよう指導しております。

先日、ある公共施設の方が来校し「飲食が禁止されている場にもかかわらず、ゴミの散らかしや、館内で騒いでいる迷惑行為がある。」と話がありました。（大河小の子供たちではございません）

大河小学校の子供たちは、外部講師の方が来校して講話をした後に「話を静かに聞く態度や聞く姿勢が素晴らしい」というお褒めの言葉を多くの方からいただいております。冬休みに入る前に改めて、公共物や公共の場所での行動を意識し、みんなで使う物など具体的な物や場所を大切にする心を、さらに育めるよう指導を充実させたいと考えています。

自分の利益だけでなく公共の場所を大切に考える、豊かな心を育むことができるよう、ご家庭でも話題の一つにいただけるとありがたいです。



## 各学年が持久走記録会を実施しました

11月27日（木）に予定していた持久走大会の代わりに、12月9・10・11日にかけて各学年での持久走記録会が実施されました。3日間天候もよく、快晴の日となりました。子供たちは、運動会が終わってから朝や業間の休み時間、そして体育の時間を使い走りこんできました。

子供たちは自分の目標を設定し、記録会の本番を迎えました。スタートラインで緊張した表情をみていると、一人一人の思いが伝わってくるような瞬間でした。子供たちは途中であきらめることなく、完走することができたこと、とてもうれしく思います。1年生の持久走記録会には、大河保育園の園児が駆けつけてくれて「〇〇さん、がんばれ」の応援の音がグラウンドに響いていました。

そして、お忙しい中、応援していただいた保護者の皆様、地域の方々、ありがとうございました。



ウォーミングアップで  
一緒に走る1・6年生



大河保育園の先生と園児も  
応援に来ました



走った後も一緒に行動して  
くれた6年生



6年生のがんばりを応援する  
1年生

## 大規模地震発生時の対応について

令和7年12月8日（月）に発生した大規模地震を受け、12月9日（火）午前2時00分に、気象庁が「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表しました。

これを受け、大河小学校では、子供たちの安全を確保するために、「大規模地震発生時（小川町で震度5弱以上）の対応について」を家庭数で配付させていただきました。これは、災害に対する日ごろの備えを学校とご家庭が再確認していただくものでございます。

保護者の皆様、大規模地震の際は大河小学校からの連絡メールが配信することができない場合があります。また、万が一、自宅が地震による火災や倒壊等で児童が家に入れない場合も考えられます。ご家族が集合する場所（自宅以外の避難所）についても、確認いただければと思います。そして、お配りした文書で気になる点がございましたら、管理職へお知らせください。

## 3年生が収穫した大豆を脱穀しました

12月11日（木）に3年生が栽培していた青山地区在来大豆を収穫して脱穀をしました。はじめに、講師の横田さんから殻のむき方を教えてもらいました。その後、子供たちは木の棒を使ったり、手でむいたりしながら、脱穀をしました。大豆は飛び散ることが多かったので、一粒一粒を大事に拾いながら活動に取り組みました。

この学習は総合的な学習の時間の一部に位置付けられている「おがわ学」として活動しています。収穫した大豆は今後、味噌をつくる体験活動を行い2年後には、5年生でその味噌を使い、家庭科で味噌汁づくりを学習します。2年後も楽しみです。

【写真は、3年生の学習風景です】

